

1. 化学品及び会社情報

製品名	: Shodex STANDARD M-75
整理番号	: SD-051
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	: サイズ排除クロマトグラフィー用標準試料
使用上の制限	: 分析用途に限る。 但し、推奨用途以外への使用は当社担当部門にお問い合わせ下さい。
供給者の会社名称	: 株式会社レゾナック
住所	: 東京都港区東新橋 1-9-1 東京汐留ビルディング
担当部門	: 機能性化学品事業部 特殊化学品部
電話番号	: 03-6263-8112
Eメールアドレス	: rec_shodex@resonac.com
緊急連絡電話番号	: 株式会社レゾナック 川崎事業所 休日・夜間(044-322-6844)

2. 危険有害性の要約

全ての分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

名前	濃度 (%)	化学式等	官報公示整理番号(化審法) (安衛法)		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
ポリメチルメタクリレート	100	(C ₅ H ₈ O ₂) _x	(6)-524	既存化学物質	9011-14-7

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合	: 粉じんを大量に吸入した場合は、被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させて安静にし、必要に応じて医師の診察を受ける。嘔吐がある場合は、頭を横向きにして窒息に注意する。
皮膚に付着した場合	: 多量の水または必要に応じて石鹼などを用いて十分に洗い落とす。刺激がある場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: 直ちに清浄な流水で 15 分以上洗浄した後、医師の診察を受ける。洗浄の際には、まぶたを開いて眼球のすみずみまで水が行き渡るようにする。
飲み込んだ場合	: 水でよく口の中を洗浄し、医師の診察を受ける。可能であれば、多量の水を飲ませ、吐かせるのが望ましい。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 噴霧水、泡、二酸化炭素、ドライケミカル
使ってはならない消火剤	: 情報なし
特有の消火方法	: 有害なガスの発生に備え、消火活動は風上から行う。火災場所周辺は関係者以外の立入を禁止し、関係者以外は安全な場所に避難させる。可能ならば、容器を火災周辺から移動する。強い放水により流出物を撒き散らかさないようにする。廃棄に備え、消火に用いた水は、堰き止めておく。
消火を行う者の保護	: 有害ガスの発生に備え、呼吸保護具を着用する。

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 作業に際しては適切な保護具を着する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 付近の着火源、高温体を速やかに取り除く。漏出物は掃き集め、密閉容器に回収する。不要な人々を近づけないようにする。

二次災害の防止策 : 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備しておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 適切な保護具を着用し、吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないようにする。取扱い後は、手、顔などを良く洗う。

安全取扱注意事項 : 設備は防爆構造にする。粉じんが拡散しないよう充分注意する。静電気除去対策として、アースを取り付ける。
強酸化剤との接触を避ける。

衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

局所排気・全体換気 : 取扱いは、換気の良い場所で行う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い冷暗所に保管する。
湿気・高温・直射日光を避ける。しっかりと密閉する。

混触禁止製品 : 酸化剤。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具 : 状況に応じ防塵マスク、簡易防塵マスク等

手の保護具 : ゴム手袋等

眼の保護具 : 安全メガネ(サイドシールド付き)、保護メガネ(ゴーグル型)、状況に応じ保護面

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、状況に応じ前掛け、長靴等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体

色 : 白色

臭い : 無臭

pH : データなし

融点 : なし

凝固点 : データなし

沸点 : なし

引火点 : データなし

自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 1.15-1.19 g/cc
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水: 不溶 エタノール、MEK、酢酸エチル等に可溶
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: どちらにも不溶
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率:	: データなし
粒子サイズ	: データなし
粒径分布	: データなし
粒子形状	: データなし
粒子アスペクト比	: データなし
粒子比表面積	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の取扱い条件では安定。
危険有害反応可能性	: 酸化剤との接触に注意する。
避けるべき条件	: 過熱。裸火。火花。
混触危険物質	: 酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 報告例はない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない(データなし)
急性毒性 (経皮)	: 分類できない(データなし)
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(気体) 分類できない(蒸気) 分類できない(粉じん、ミスト) (非該当、データなし、データなし)

皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない(データ不足)

ポリメチルメタクリレート (9011-14-7)

皮膚腐食性/皮膚刺激性	皮膚刺激のおそれ (MSDS-OHS)
-------------	---------------------

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 分類できない(データ不足)

ポリメチルメタクリレート (9011-14-7)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	眼刺激のおそれ (MSDS-OHS)
------------------	--------------------

呼吸器感作性 : 分類できない(データなし)
皮膚感作性 : 分類できない(データ不足)

ポリメチルメタクリレート (9011-14-7)

皮膚感作性 : 以前ばく露されたヒト 皮膚感作性のおそれ(MSDS-OHS)

生殖細胞変異原性 : 分類できない(データなし)

発がん性 : 分類できない(データ不足)

ポリメチルメタクリレート (9011-14-7)

発がん性 : IARC グループ3(ヒトに対する発がん性について分類できない)

生殖毒性 : 分類できない(データなし)

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない(データなし)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない(データなし)

誤えん有害性 : 分類できない(データなし)

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性) : 分類できない(データなし)

水生環境有害性 長期(慢性) : 分類できない(データなし)

残留性・分解性

追加情報なし

生体蓄積性

追加情報なし

土壤中の移動性

追加情報なし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない(データなし)

Shodex STANDARD M-75

他の有害影響 : 漏出すると、海洋生物、鳥類が餌と見誤って摂取し、死亡することもあり得るので、漏出防止に配慮する必要がある。

13. 廃棄上の注意

汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄、処分する前に完全に中身を取り出してから行う。処理を委託する場合は、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 非該当

品名(国連輸送名)(UN RTDG) : 非該当

容器等級(UN RTDG) : 非該当

輸送危険物分類 (UN RTDG)	: 非該当
海上輸送(IMDG)	
国連番号 (IMDG)	: 非該当
品名 (国連輸送名) (IMDG)	: 非該当
容器等級(IMDG)	: 非該当
輸送危険物分類 (IMDG)	: 非該当
航空輸送(IATA)	
国連番号 (IATA)	: 非該当
品名 (国連輸送名) (IATA)	: 非該当
容器等級 (IATA)	: 非該当
輸送危険物分類 (IATA)	: 非該当
内陸水路輸送(ADN)	
国連番号 (ADN)	: 非該当
品名 (国連輸送名) (ADN)	: 非該当
容器等級 (ADN)	: 非該当
輸送危険物分類 (ADN)	: 非該当
鉄道輸送(RID)	
国連番号 (RID)	: 非該当
品名 (国連輸送名) (RID)	: 非該当
容器等級(RID)	: 非該当
輸送危険物分類 (RID)	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
特別な輸送上の注意	: 輸送に際しては転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止、水濡れをさせないよう注意のこと。

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

IBC コード : 非該当

国内規制

指針番号 : 171 に準拠した取扱い
その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令**国内法令**

労働安全衛生法 : 通知対象物質ではありません
毒物及び劇物取締法 : 通知対象物質ではありません
消防法 : 指定可燃物、合成樹脂類(法第9条の4、危険物令第1条の12・別表第4)
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 通知対象物質ではありません

16. その他の情報

その他 : 本 SDS は 2022/10/19 の情報に基づいて作成したのになります。
適用範囲:この製品安全データシートは、
M-75 のキット構成成分(7 種類)に適用する。

SDS の情報は、信頼できると判断された情報源から入手していますが、その正確性または完全性を保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。使用者各位の責任において、材料の適合性を判断頂くようお願いします。使用者各位においては、正しい使用と廃棄を行うため、また従業員と顧客の安全と健康及び環境の保護を確実にを行うために、当該 SDS の情報に加えて、自ら収集された情報を合わせて、その適合性と完全性を判断ください。